

南方資源利用技術研究会入会申込書

平成 年 月 日 申込

会員の種別	一般会員 ・ 特別会員 (どちらかに○印)	
ふりがな 入会者のお名前または 企業団体名		
入会者のお勤 め先または特 別会員の企業 団体の所在地	会社名	
	所在地	〒 Tel: e-mail:
	部署	
入会者のおと ころ	〒 Tel: e-mail:	
会誌送付先の 選択	自宅へお届け ・ 職場へお届け (どちらかに○印)	

会員の種別	年会費
	6月1日から翌年5月末日
一般会員 (個人会員)	2,000 円
特別会員 (企業・団体会員)	50,000 円

〒903-0213 沖縄県中頭郡字西原町字千原1番地
琉球大学農学部亜熱帯生物資源科学科内
南方資源利用技術研究会 庶務幹事: 和田浩二
Tel・Fax 098-895-8809
e-mail kojiwada@agr.u-ryukyu.ac.jp



JOURNAL OF THE SOCIETY OF TROPICAL RESOURCES TECHNOLOGISTS

南方資源利用 技術研究会

沖縄の生物資源の利活用に産官学で取り組むパイオニアとして30年

国内で唯一の亜熱帯から世界へ情報発信

一緒に研究してみませんか?

南方資源利用技術研究会の
ご紹介と入会のご案内

For 30 years since foundation, "The society of Tropical Resources Technologists" has been focusing Okinawan biodiversity. It aims both basic researches and practical applications from a viewpoint "From Genes To Function" in such fields as Agriculture, Health care, and Environment. Our scope includes: the art of living, research and development on plants, animals, microorganisms, soil, chemistry, and their effect for industrial application.

Okinawa, where the biological diversity and longevity are globally recognized, is now regarded as one of the hottest spots of biodiscoveries in Japan.

Corporate and Individual memberships are admitted upon application (reverse side).





南方資源利用技術研究会の沿革と入会のご案内

南方資源利用技術研究会

会長 金城 一彦

南方資源利用技術研究会は、「熱帯・亜熱帯地域における資源を有効に利用する技術の発達を図る」ことを目的に昭和56(1981)年12月に琉球大学内に設立され、今日に至っています。この間30年に亘って、國府田佳弘、当山清善、森川豊、安田正昭、照屋輝一、秋永孝義、佐渡山恵一、伊良部忠男歴代会長の御指導のもとに、熱帯・亜熱帯の生物資源をはじめ、海洋資源、鉱物資源、自然エネルギー等の利用技術を中心とする研究発表や特別講演など多彩な活動が展開し、沖縄の地理的、資源的特性に立脚した我が国における南方資源利用技術の拠点として、技術の集積、交流の促進、人材の育成等々と重要な役割を果たしてまいりました。

本会は名誉会員、一般会員、特別会員で構成され、平成23年6月現在、各々3名、98名、11団体までに発展いたしました。また、沖縄県以外の参加者も多く、会員は多種分野の領域の方から成り立っているという特徴があります。

21世紀を迎え、時代の要請は地域環境の保全、人類の福祉・健康、資源の再生・循環、クリーンエネルギーへの転換等と、まさに南方資源利用技術研究会の目指してきた方向へ大きくシフトし、本会の果たすべき役割はますます重要になってきております。特に、少子・高齢化社会の進展に伴う国民の健康志向を背景に、国や県からは産業振興の中軸として、長寿の地域特性を活かした“健康と癒し・保養”をテーマとする健康関連産業やウエルネスツーリズムに大きな期待が寄せられています。したがって、本研究会活動が些少なりとも会員各位をはじめ多くの方々のお役に立ち、沖縄における健康産業の発展に資することが出来れば幸いです。

最後になりましたが、本研究会の益々の発展のために本研究会活動をご理解した上でご賛同いただける企業、一般会員を募集しております。会員は本会の発行する研究会誌・ニュースレター等の印刷物の配布を受けるほか、本会の関係する各種行事に参加するとともに研究会誌への投稿・研究発表会での講演ができます。会員の種別及び年会費は別紙の通りです。

入会ご希望の方は所定用紙(本紙裏)にご記入いただき事務局までご送付下さい。



平成23年度事業計画

1. 平成23年度総会の開催
平成23年7月29日(金)浦添市産業振興センター 結の街
2. 南方資源利用技術研究会誌第27巻第1号の発行(平成23年11月1日発行予定)
3. 特別講演会の開催
「植物由来の殺蟻成分について」
琉球大学農学部 教授
金城 一彦 氏

「植物から薬へ」
東京薬科大学 名誉教授
指田 豊 氏

研究発表会でも開催予定
4. 交流会の開催
平成23年7月29日(金)浦添市産業振興センター 結の街
特別講演会終了後
5. 平成23年度研究発表会・研究助成報告会の開催
平成23年11月25日(金)
6. 南方資源利用技術研究に関する活動の推進
・研究助成
・一般会員、特別会員の獲得推進



平成24年度南方資源利用技術研究会研究助成のお知らせ

南方資源利用研究会では、南方資源利用技術の活性化と産官学研究交流の活性化を目的とした研究助成を平成20年度から開始しました。平成24年度も以下の予定で公募いたします。

産学や産官による南方資源等の利用技術開発や製品開発を目的とした共同研究等を助成対象としますが、共同研究企業を含み、かつ研究代表者は本研究会の会員でなければなりません。南方資源利用技術研究会会員同士の共同研究を優先いたしますが、会員以外との共同研究でもかまいません。また、沖縄県内産業の活性化に結びつくような研究課題を歓迎いたします。本年度は総額40万円程度、1~2件の助成を予定しています。研究期間は1年とします。

平成24年度研究助成の応募期間は平成24年5月7日~6月22日、選考は7月上旬、助成開始は8月を予定しております。なお、本研究助成に採択された方は、平成25年度南方資源利用技術研究会総会・特別講演会(平成25年7月下旬予定)にて成果発表をお願いします。また、南方資源利用技術研究会誌への寄稿もお願いする予定です。

応募を希望する方は次の連絡先まで電話またはメールでお問い合わせください。折り返し応募用紙を送付いたします。皆様の応募をお待ちしております。

(応募書類の送付先およびお問い合わせ連絡先)

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学農学部 亜熱帯生物資源科学科 発酵・生命科学分野
南方資源利用技術研究会 企画委員長 外山博英
Tel & Fax:098-895-8805
E-mail:toyama@agr.u-ryukyu.ac.jp